

梨の花

市川市立稻荷木小学校

〒272-0024 市川市稻荷木1-14-1 TEL 376-5961

<http://www.toukagi-syo.ichikawa-school.ed.jp>

「子育て」は、子どもの「自立」を促すこと

校長 清田 博之

(今回は、「6年生の旅立ちの会」の当日ということもあり、6年生の保護者の皆様に向けてメッセージを送らせていただきます。5年生以下の保護者の皆様にも何年後かに確実にやってくる未来としてお考えいただければと思います。)

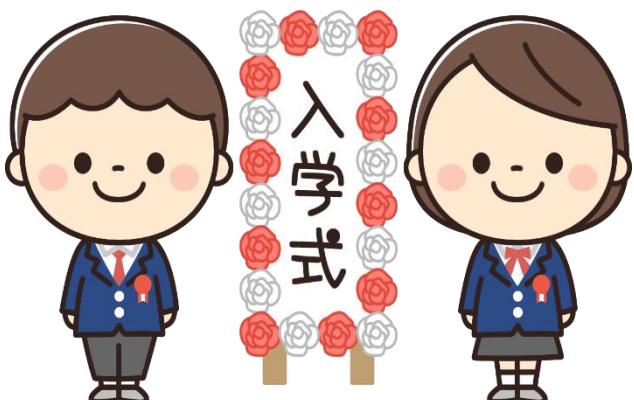
お子さんの小学校生活も残すところ1か月あまりとなっていました。いよいよこの4月からは中学生です。今回は、子どもにとって中学校という場はどういう意味をもつのか、わたしたち大人は、子どもとどのように接すればよいのか、親としてあるいは教師として大切にしたい心構えについて書きたいと思います。

中学校というのは、一言でいえば大人になるための準備期間としてあるということです。自分一人で歩んでいける力を付ける場所、すなわち自立する場所が中学校です。「子育て」のめざすところは「自立」です。もちろん小学校でも同じですが、自我のめざめてくる中学校ではずいぶんと違います。おそらく保護者のみなさんも、お子さんが小学校の低学年のうちは、あれこれと手を出していたのではないでしょうか。手を離して、子どもに任せるということが少なかったのではないかでしょうか。中学校では、できるかぎり手を離してください。ただし、目や心は離さないようにしてください。失敗してもかまいません。できるかぎり子どもに任せ、子どもにやりきらせてください。そのことが子どもの成長、自立には大切なことなのです。子どもの目の前に石があると、その石を取り除いて歩きやすいようにする親がいます。これではいけません。石につまずいて転んでもかまいません。そこから、次は自分で石を取り除いて歩くことを学びます。これが自立です。

自立する段階で、子どもはもう一つ大切なことを身に付けていきます。それは、本当の自分を見つけようすることです。それまでは、親の言う通りにしていた子どもも、自分で考え、判断して行動するようになります。親とは違った価値観を持つようになります。親と意見を闘わせながら本当の自分づくりをして

いきます。いわゆる反抗期の訪れです。この時、親が迷ったりたじろいだりしてはいけません。ましてや親の価値観を押し付けてもいけません。子どもと真正面から向き合い、話を聞きながら、子どもが進んでゆく道を後ろから押してやることが大切です。思春期は子どもが親から離れていく時です。親にとってはつらい時期です。中学校時代は、まさにそのど真ん中に当たります。

「子育て」の最終目標は、子どもの「自立」です。わたしたち教員（中学校の教員も含め）も保護者のみなさんもめざす方向は同じです。違うのは場所だけです。これから始まる中学校生活、ぜひ、子どもの未来の為、中学校の先生方と共に手を取り合って進んでいただきたいと思います。



☆まん延防止等重点措置の延長について

「まん延防止等重点措置」が3週間の延長となりました。一方、東京都の感染者数はピークアウトを思わせる数字です。今後は「感染者が減少する」「高止まりが続く」という2つの説があります。アフターコロナが来るのか、或いはウィズコロナが続くのか。私たちはコロナの今後を予想することはできません。できることは「備えること」です。「備える」というのは、第6波が収束しても、今後は第7波、第8波という波が断続的に来ることを想定することです。子どもにとっては、毎日登校して対面での授業を受ける方が望ましいに決まっていますが、どうしても学校に登校できなくなる、或いは登校しない方がよいことがあります。これは新型コロナだけでなく、インフルエンザや自然災害もそうです。「感染症が拡がっているから今週はオンライン指導ね」「明日は台風だからオンラインで」などと言った会話が普通にできるようにしたいのです。現在でも、高学年では感染予防等の理由で登校を控えている児童のために、タブレットを用いてライブ中継をしています。今後、全面休校にも対応できるように、教員のタブレット等を使用した指導技術をさらに向上させていく必要があると考えています。

☆2月4日（金） ネットトラブル防止教室

少年センターから講師をお招きして5年生を対象に、「ネットトラブル防止教室」を実施しました。インターネットと正しく安全につきあるためには、どんなことに気をつけたらいいかというテーマで学習をしました。

○受講した子どもたちの感想

- ・オンラインゲームをやっているので個人情報を教えたりすることや、知らない人とかには気をつけたいと思います。
- ・ネットは便利だけれど使い方を間違えると大変だなと思いました。
- ・一言だけでトラブルやいじめの元になってしまうとは思いませんでした。
- ・気付けることややってはいけないルールが多くあることを知りました。



☆インターネットの3つの特性

公開される・広がる・記録される

☆被害にあわないための3つの「ない」

- ・個人情報をのせない
- ・人の悪口を書かない
- ・知らない人と会わない

☆日常生活でダメなことは、

ネットでもダメ！